

君の景色を

知ったとき

それは、
誰にとっての
当たり前？



予告編はこちら



上映時間34分
【字幕・副音声付】



東映株式会社

<https://www.toei.co.jp/entertainment/education/index.html>

企画内容

私たちが日々身近に使っているものやサービスが、人によっては簡単には利用できないことがあります。例えば財布の中のクレジットカードやICカード。目が見えない人にとっては、どれがどのカードなのか見分けることは簡単ではありません。

本教材は、障害のある人や外国人、子どもやお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいると気付くこと、そしてそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマです。

あらすじ

就活に失敗し大学5年生となった尾上蓮は、図書館でバイトを始めた。ある日、視覚障害がある利用者・石井健介と、健介行きつけのカフェのブラジル人店員・ジュリアと出会う。何気ない会話から、健介とジュリアが、視覚障害者・日本に住む外国人として日々困っていることを知る蓮。それらは全て、蓮が日々当たり前利用しているものばかりだった。驚く蓮に健介はこう話す。

「大多数の人にとっての当たり前から、こぼれ落ちる人がある。でも、人の力で補ったり、支え合えるはず」

翌日、蓮は図書館で理央という少女を見かける。理央は以前、お気に入りの本がないと泣き叫び、常連客からクレームを受けた蓮が注意をしたことがあり、蓮は父親と一緒にしょんぼりと帰る理央の姿を覚えていた。

蓮が声をかけると、嬉しそうに絵本を読んで聞かせる理央。字は読めないようだが、それでも楽しそうにストーリーを紡ぐ。しかし、父親・直樹が無理に本を読ませようとすると、理央は再び痙攣を起してしまう。直樹は申し訳なさそうに理央に発達障害があることを明かし、泣きじやくる理央を抱えて帰っていく。「図書館では静かにするのが当たり前」という他の利用者の声に、健介の言葉を思い出す。

「当たり前って、なんだよ…」

健介に背中を押され、図書館スタッフの山下・横山に「発達障害のある子どもでも楽しめる図書館にするには」と相談した蓮は、障害や言語など特別なニーズのある子どもを対象とした図書サービス「りんごの棚」について教えてもらい――



病院に行ったら、問診票の漢字が読めなくて…
通訳のいる病院を紹介された



タッチパネル式のセルフオーダー…
視覚障害者にとっては何がどこに書いてあるかもわからない、平べったい板みたいなのだよ



●本DVDは、ご購入いただいた官公庁（都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等）や事業所（以下官公庁とあわせて「事業所等」と総称します）において下記の用途に限りご使用になれます。その場合は著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。

①DVDを購入した事業所等による非営利の上映 ②DVDを購入した事業所等による非営利の団体貸出 ③上記②の貸出を受けた団体による非営利の上映

※下記の行為はご遠慮ください。

○DVDを借りた団体による貸出（又貸し等） ○入場料等をとっての上映 ○DVDの有償貸出

●企業でご購入の場合は、その企業自らが自社の従業員に対して上映や貸出を行うことができます。社外でのご使用や他社への貸与などこれらに含まれない方法でのご使用はできませんのでご注意ください。

●本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。

- ・テレビでの放映
- ・ビデオオンデマンド等による配信

●著作権者に無断で、作品の一部または全部について複製・改変・放送・有料上映・公衆送信・送信可能化などの利用をすることは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。

●本DVDは業務用のため、中古ソフトとして販売を行うことは著作権法違反となる可能性があり処罰の対象となるおそれがあります。

●DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。



(公社) 尼崎人権啓発協会
マスコットキャラクター あまっぴー

公益社団法人尼崎人権啓発協会

〒660-0051 尼崎市東七松町1丁目23-1（尼崎市役所内）

電話06-6489-6815 FAX06-6489-6818

ホームページ <https://hcg22501.wixsite.com/hcg22501>